



「新しい芽が出る年に・・・」

校長 飯田 雅人

新年 あけましておめでとうございます。

旧年中は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。昨年10月には、笹野台地区連合自治会様、希望が丘東地区連合自治会様並びに笹野台小、東希望が丘小、中尾小のPTAの皆様のご協力を得て、希中ブロック打ち上げ花火実行委員会の皆様による「打ち上げ花火大会」を開催していただきました。皆様もご存じのように花火には、鎮魂の意味合いも込められています。本年が皆様にとって、より素晴らしい年となりますようにご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

今年は、十二支で言えば「丑年」。十二支の2番目の干支です。牛は、昔は農業で人を支えてくれる貴重な動物でした。その大変で地道な作業を黙々と最後まで手伝ってくれる様子から、丑年はよく「がまん強い年」とか「発展の前触れの年」、「新しい芽が出る年」と言われるそうです。2021年が、ぜひそんな年になってくれるよう願わずにはられません。

今年度、笹野台小学校は創立50周年を迎えていますが、このようなコロナ禍の中で、今年度中の式典等の周年行事は来年度に延期するという旨は、以前の学校だよりでお伝えした通りです。どのような形で来年度周年行事を実施することができるかは、今後周年行事実行委員会で詳しく検討していく予定ですが、現在の世の中の情勢から、大勢で飲食を伴うような祝賀会の開催は難しいと考えています。祝賀会を楽しみにされている皆様にとっては大変残念なことだと推察されますが、何とぞご理解いただきますよう、よろしく願いいたします。詳しい実施方法が決まりましたら、皆様には順次お伝えしていく予定です。

また昨年末、12月16日に本校の地域の方の「児童見守り隊」が旭警察署署長及び関係諸団体から、児童の安全のため永きにわたり活動を続けてくださっているということで表彰していただきました。これも本校の児童が安全に登下校できるよう、日頃より見守っていただいている地域の皆様、校外委員の皆様、旗振り当番等にご協力していただいているすべての皆様のご協力の賜物であると思っています。この場をお借りし感謝申し上げますとともに、あらためまして保護者の皆様と地域の皆様にご報告させていただきます。

さて、厳しい寒さから、少しずつ春を感じていく学年末。新しい学年につながる大切な時期となります。1年生から5年生までは55日間、6年生は51日間という短い期間ですが、子どもたちが自分の成長を自分で感じ、新年度につなげることができるよう、また新しい芽が出る年にできるよう、教職員一同努めてまいりたいと思います。

本年もどうぞよろしく願いいたします。